

1 【高齢社会の生き方と高齢者施策について】

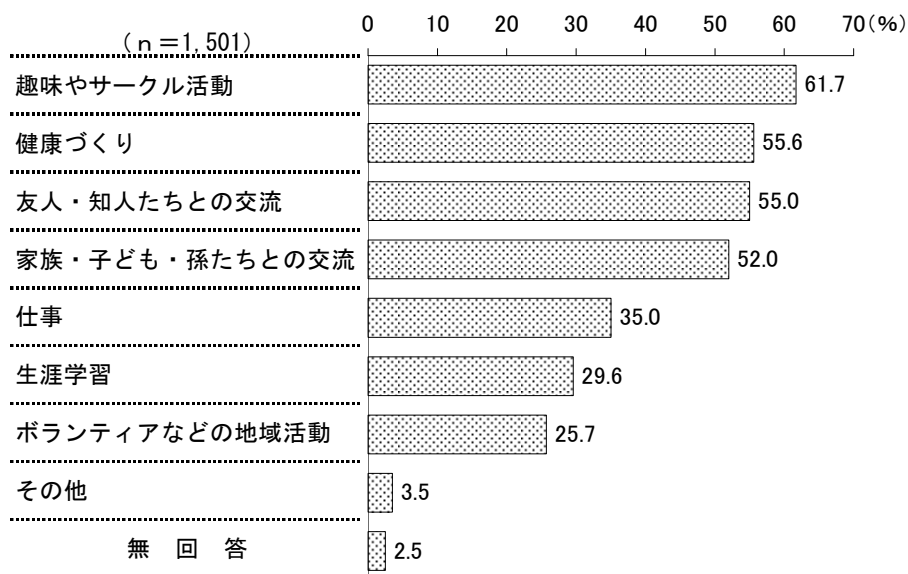
(1) 高齢期に取り組みたいこと

◇「趣味やサークル活動」が6割を超える

問1 あなたは、高齢期を生き生きと暮らしていくために、何をしたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

<図表1-1> 高齢期に取り組みたいこと



高齢期に取り組みたいことを聞いたところ、「趣味やサークル活動」(61.7%)が6割を超えており、以下、「健康づくり」(55.6%)、「友人・知人たちとの交流」(55.0%)、「家族・子ども・孫たちとの交流」(52.0%)などが続く。(図表1-1)

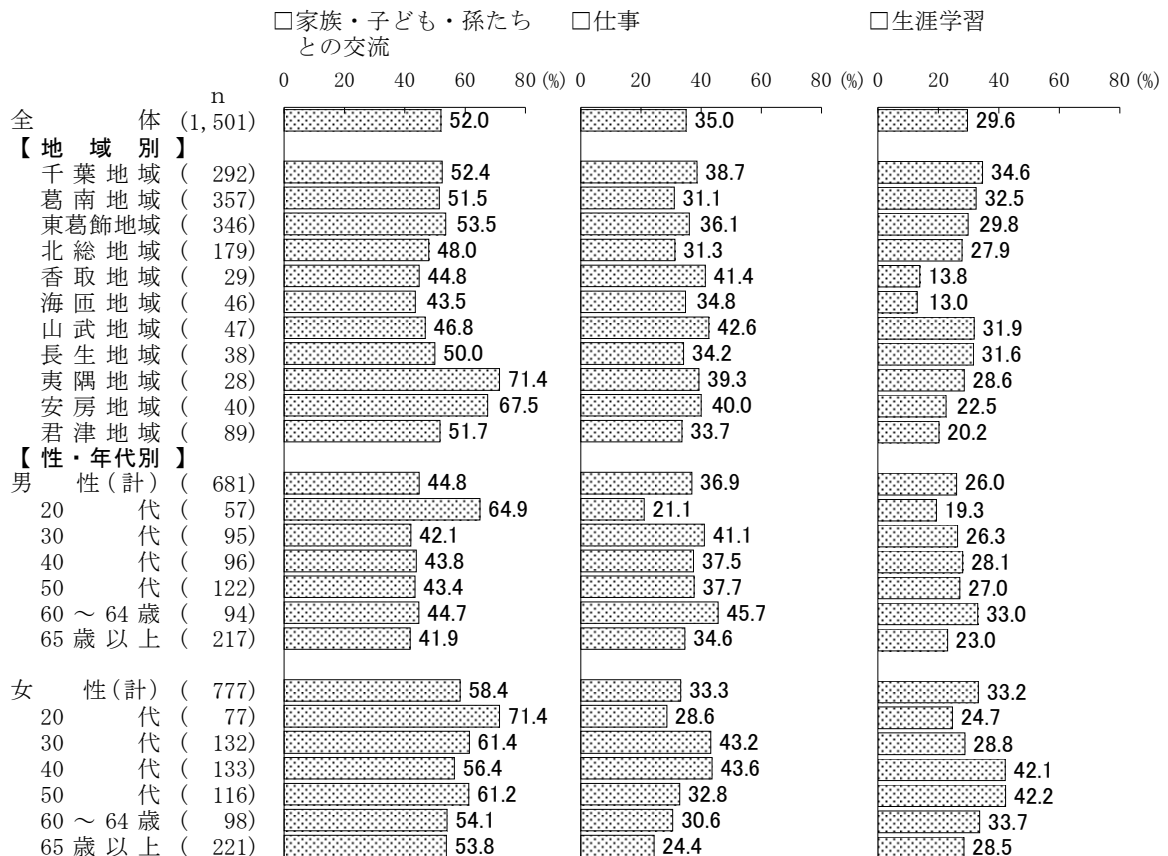
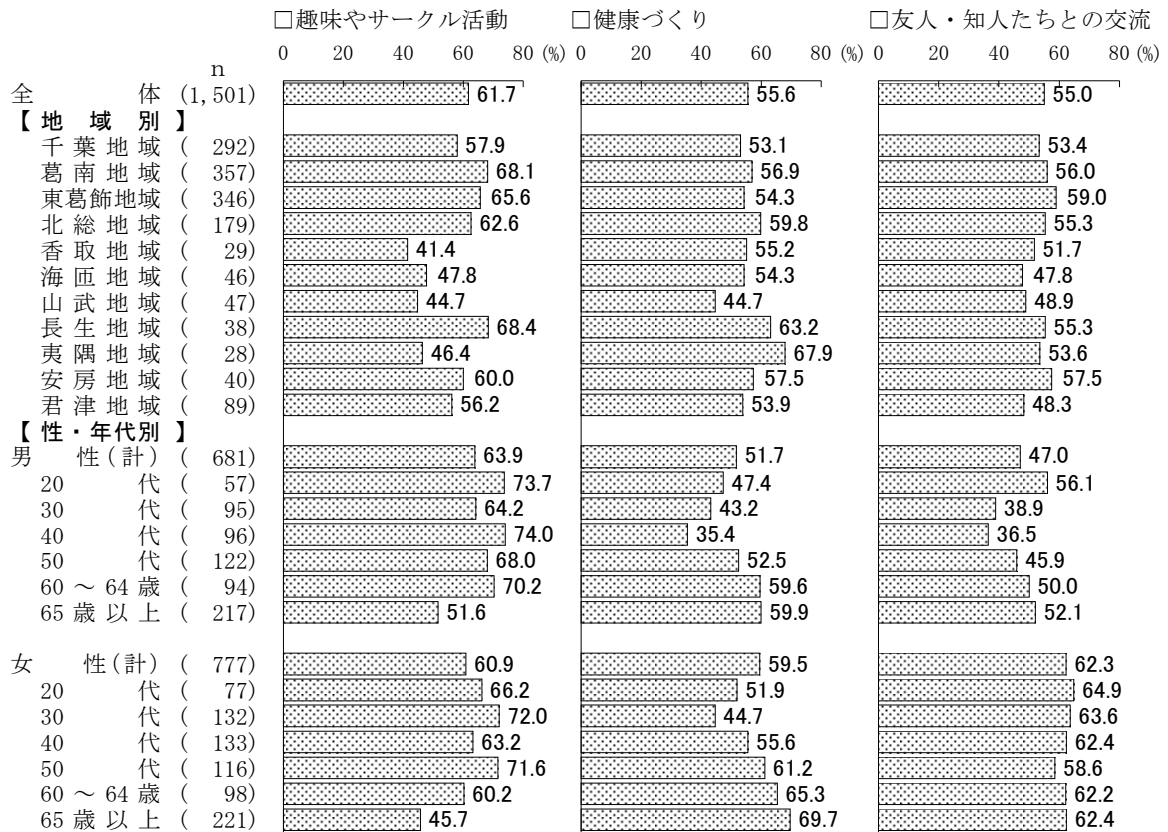
【地域別】

地域別にみると、「趣味やサークル活動」は“長生地域”(68.4%)と“葛南地域”(68.1%)が約7割で他の地域と比べて高くなっている。(図表1-2)

【性・年代別】

性・年代別に見ると、「趣味やサークル活動」は男性20代(73.7%)と40代(74.0%)が7割台半ばで他の年代と比べて高くなっている。「健康づくり」は女性においては、おおむね年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられる。(図表1-2)

<図表1-2>高齢期に取り組みたいこと／地域別、性・年代別（上位6項目）



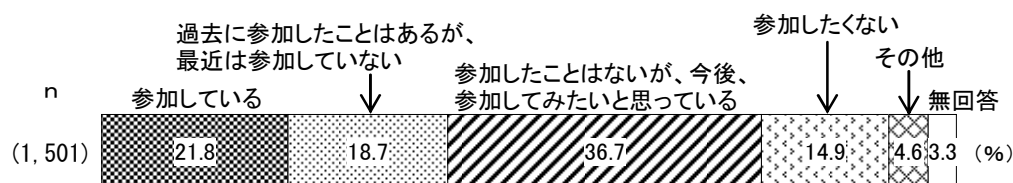
(2) 地域のサークル活動やボランティア活動などへの参加状況

◇「参加したことはないが、今後、参加してみたいと思っている」が3割台半ば

問2 あなたは、地域のサークル活動やボランティア活動などに参加していますか。

(○は1つ)

<図表2-1>地域のサークル活動やボランティア活動などへの参加状況



地域のサークル活動やボランティア活動などへの参加状況を聞いたところ、「参加している」(21.8%)は2割を超え、「過去に参加したことはあるが、最近では参加していない」(18.7%)は約2割、「参加したことはないが、今後、参加してみたいと思っている」(36.7%)は3割台半ばとなっている。一方、「参加したくない」(14.9%)は1割台半ばとなっている。(図表2-1)

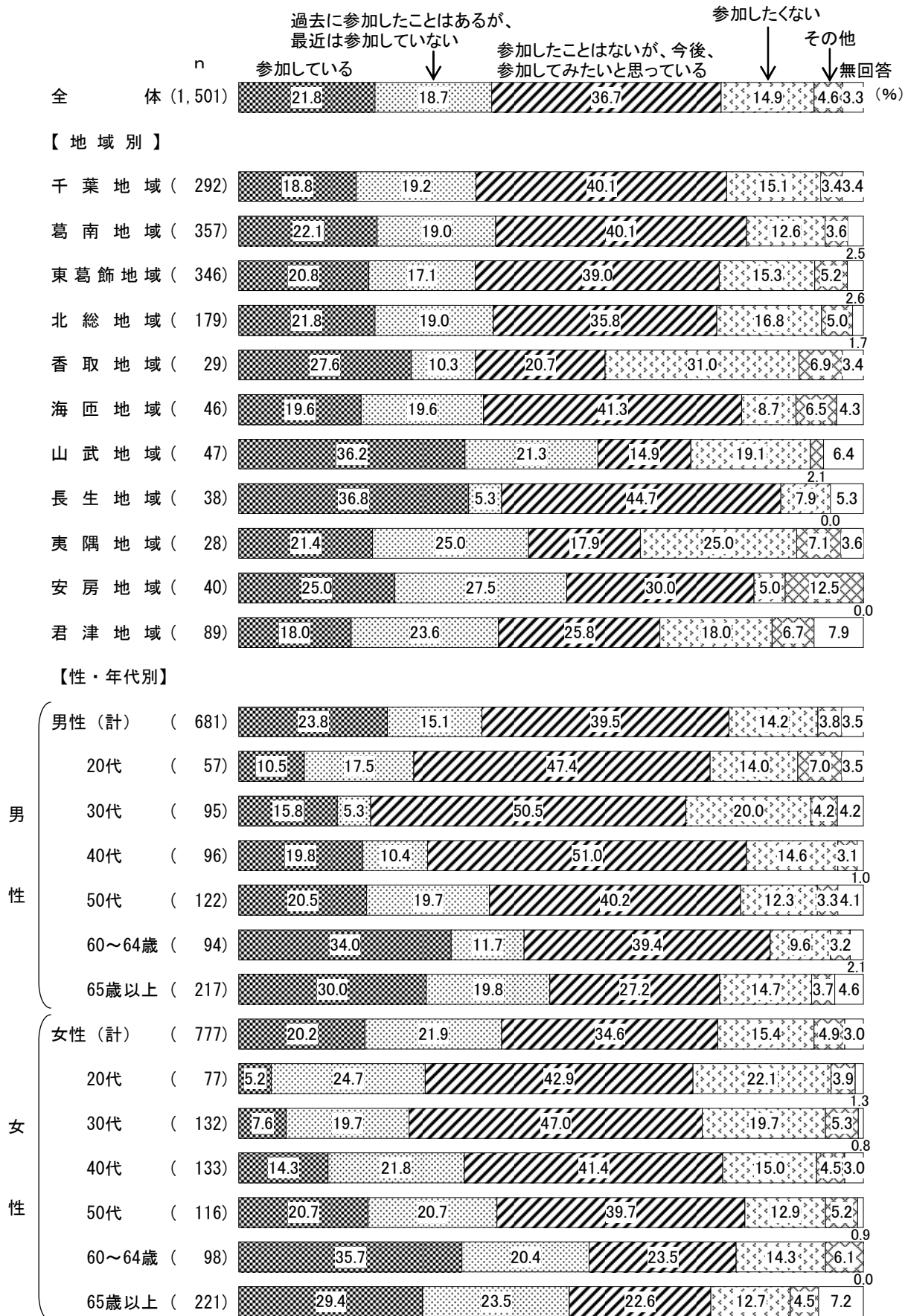
【地域別】

地域別にみると、「参加している」は“長生地域”(36.8%)と“山武地域”(36.2%)が3割台半ばで他の地域と比べて高くなっている。(図表2-2)

【性・年代別】

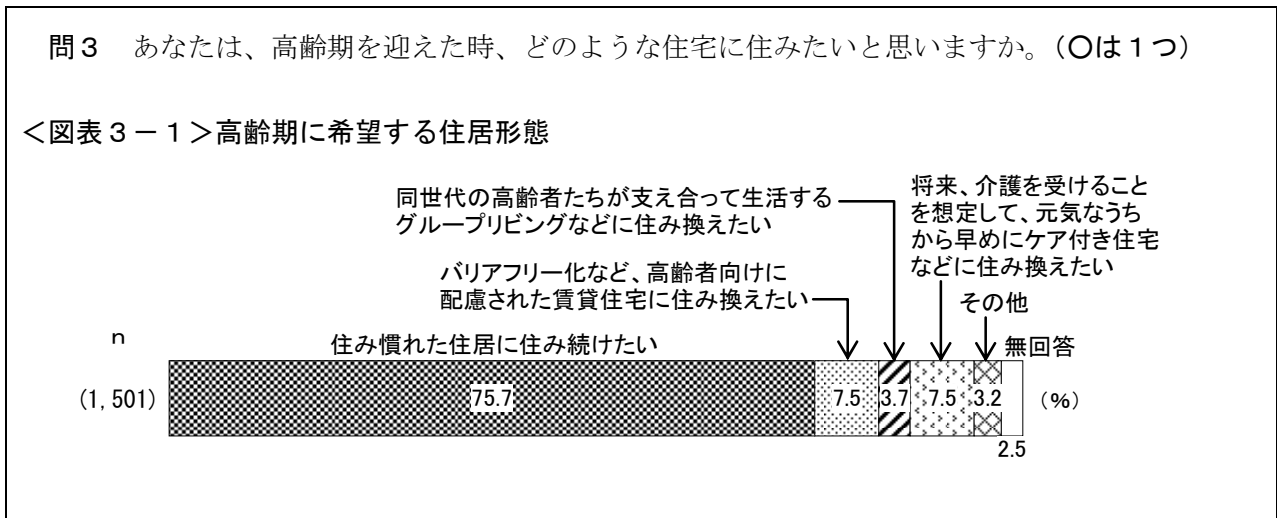
性・年代別にみると、「参加している」は男性60～64歳(34.0%)と女性60～64歳(35.7%)が3割台半ばで他の年代と比べて高くなっている。(図表2-2)

<図表2-2>地域のサークル活動やボランティア活動などへの参加状況／地域別、性・年代別



(3) 高齢期に希望する住居形態

◇「住み慣れた住居に住み続けたい」が7割台半ば



高齢期に希望する住居形態を聞いたところ、「住み慣れた住居に住み続けたい」(75.7%)が7割台半ばとなっており、以下、「バリアフリー化など、高齢者向けに配慮された賃貸住宅に住み換えたい」、「将来、介護を受けることを想定して、元気なうちから早めにケア付き住宅などに住み換えたい」(ともに7.5%)、「同世代の高齢者たちが支え合って生活するグループリビングなどに住み換えたい」(3.7%)が続く。(図表3-1)

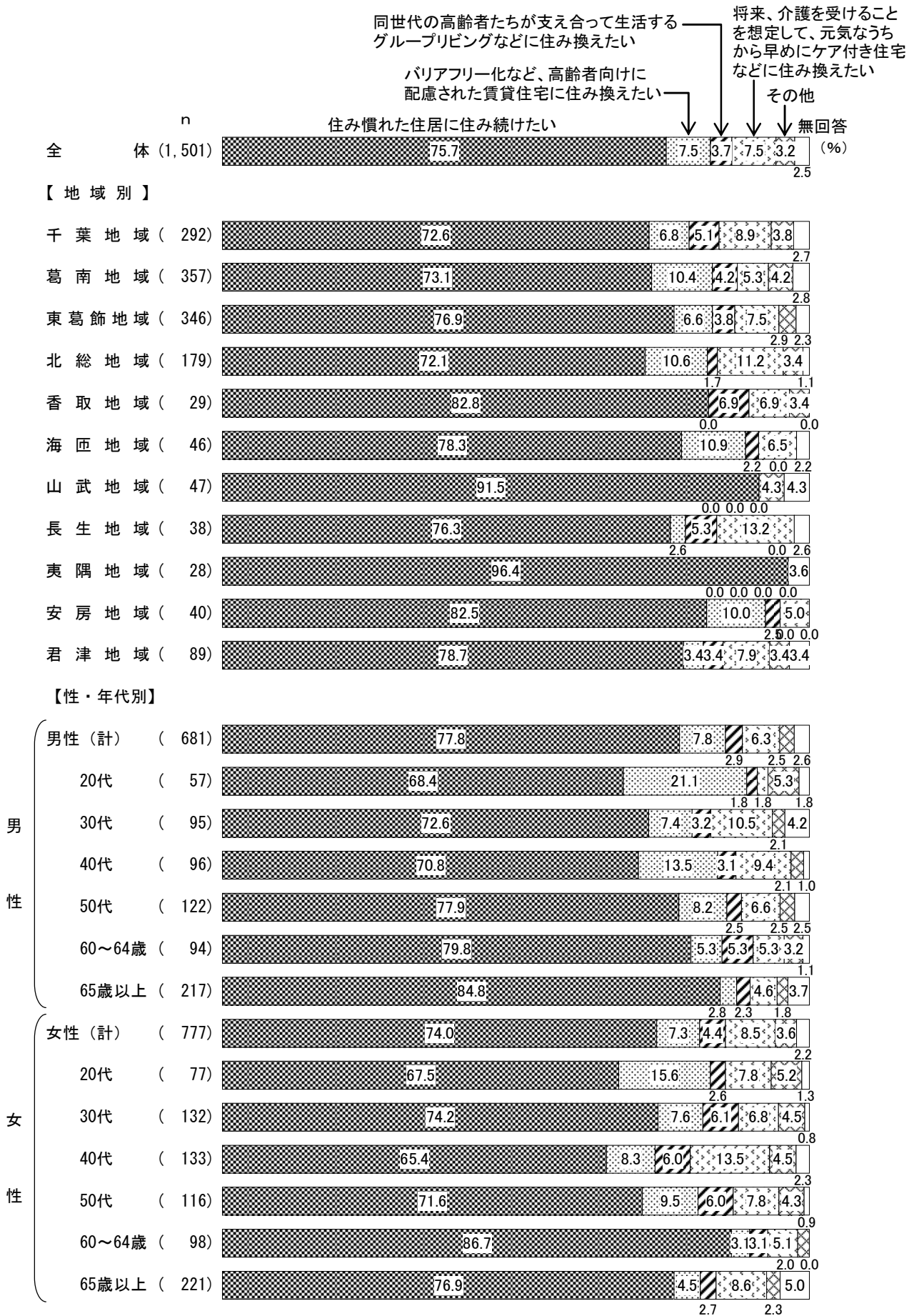
【地域別】

地域別にみると、「住み慣れた住居に住み続けたい」は“夷隅地域”(96.4%)と“山武地域”(91.5%)が9割以上で他の地域と比べて高くなっている。(図表3-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「住み慣れた住居に住み続けたい」は男性65歳以上(84.8%)と女性60~64歳(86.7%)が8割台半ばで他の年代と比べて高くなっている。(図表3-2)

<図表3-2>高齢期に希望する住居形態／地域別、性・年代別

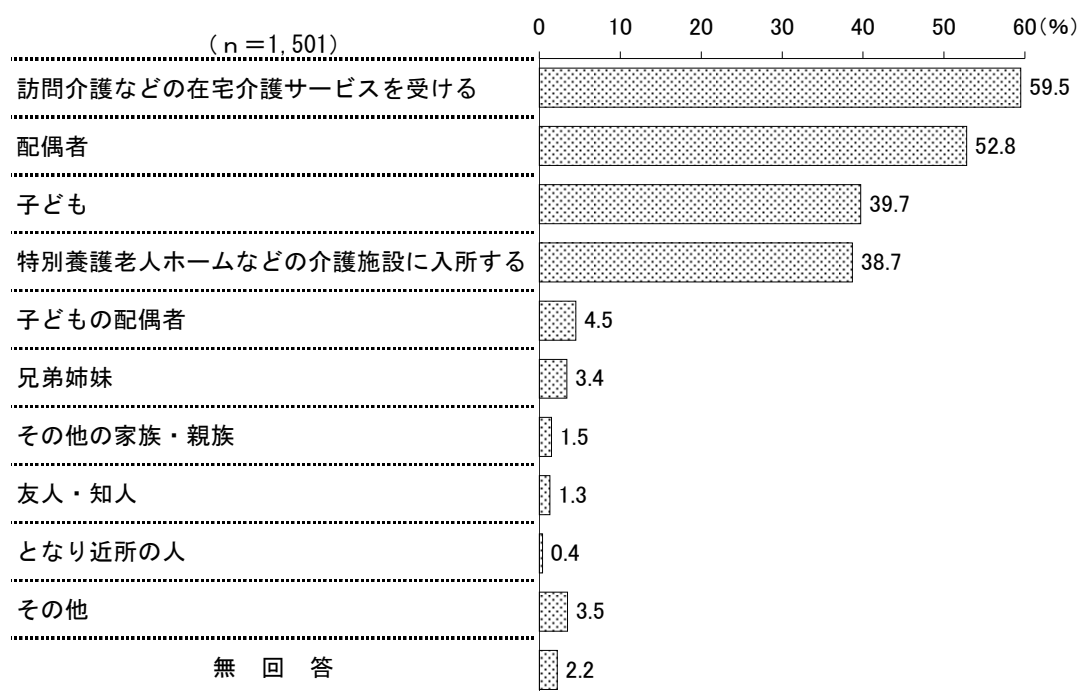


(4) 介護が必要になった時に介護を頼みたい人

◇「訪問介護などの在宅介護サービスを受ける」が約6割

問4 あなたは、もし、介護が必要になった時、誰に介護を頼みたいですか。(〇はいくつでも)

<図表4-1>介護が必要になった時に介護を頼みたい人



介護が必要になった時に介護を頼みたい人を聞いたところ、「訪問介護などの在宅介護サービスを受ける」(59.5%)が約6割となっており、以下、「配偶者」(52.8%)、「子ども」(39.7%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所する」(38.7%)などが続く。(図表4-1)

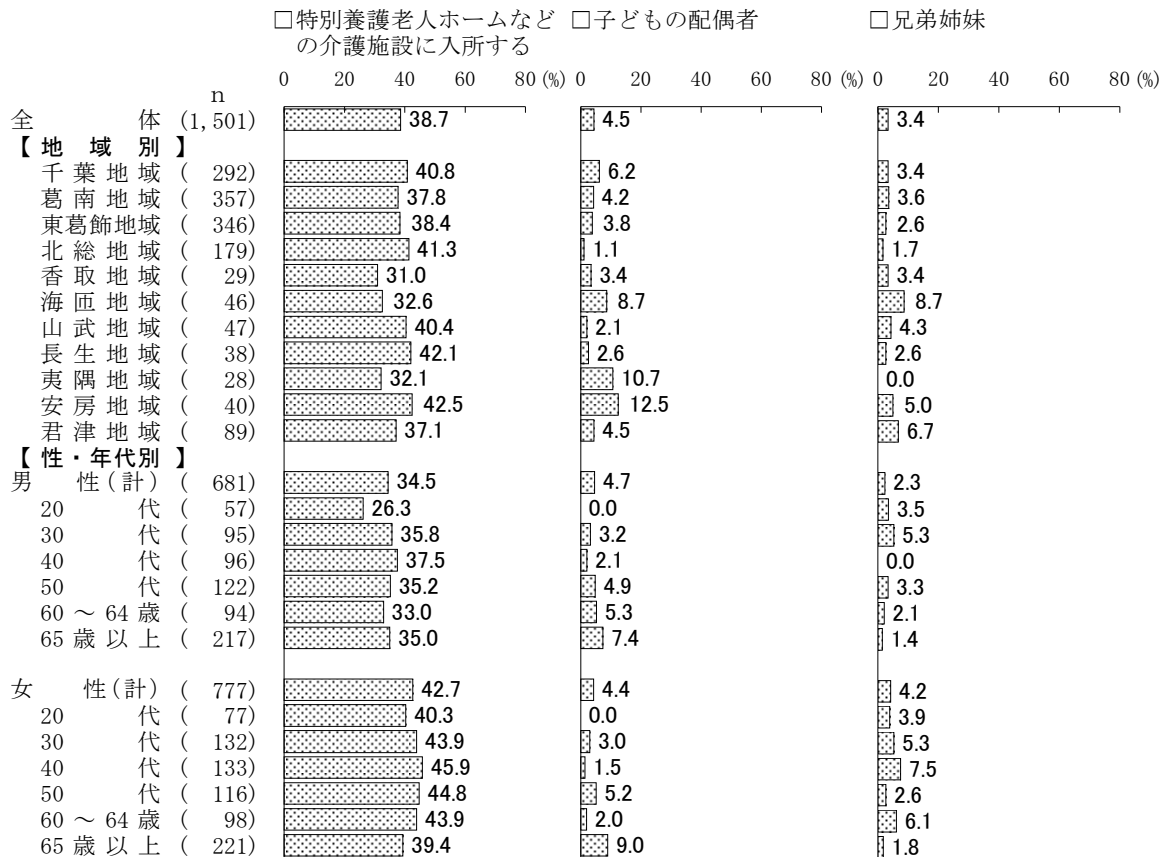
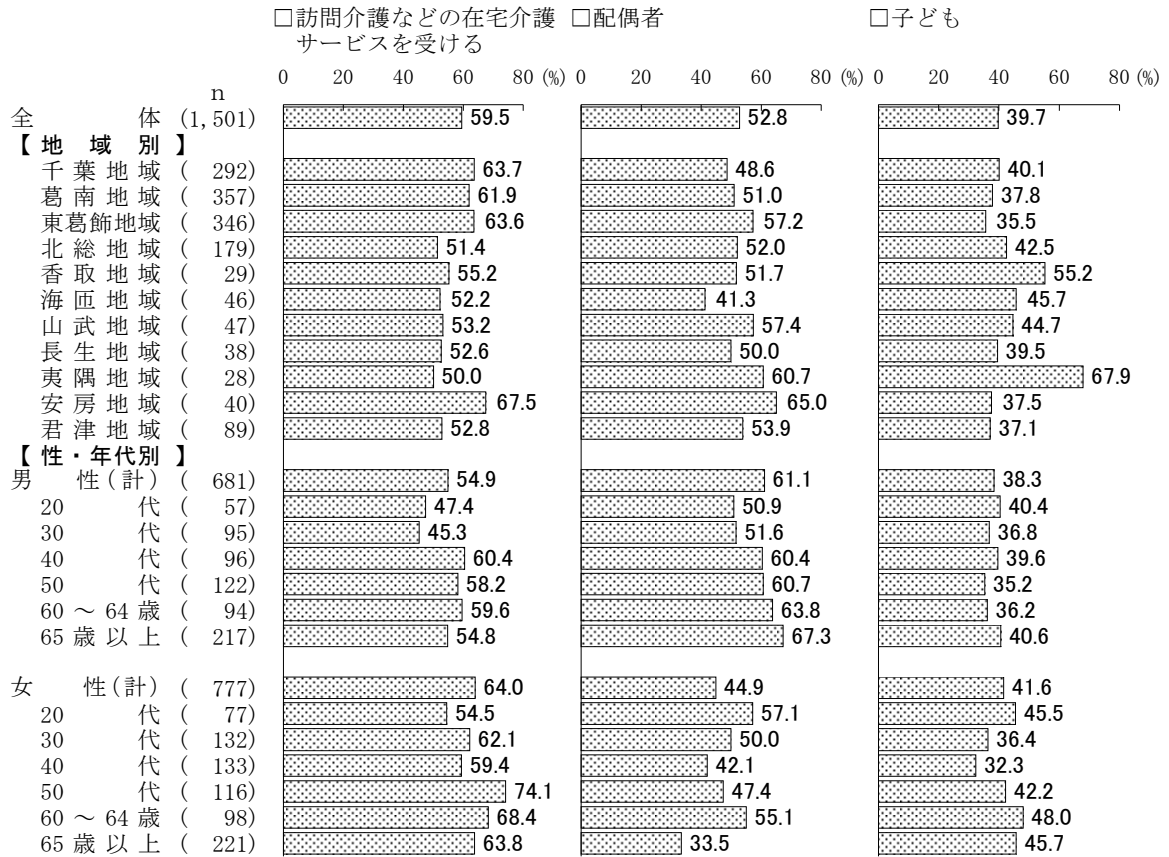
【地域別】

地域別にみると、「訪問介護などの在宅介護サービスを受ける」は“安房地域”(67.5%)が約7割で他の地域と比べて高くなっている。(図表4-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「訪問介護などの在宅介護サービスを受ける」は女性50代(74.1%)が7割台半ばで他の年代と比べて高くなっている。「配偶者」は男性においておおむね年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられる。(図表4-2)

<図表4-2>介護が必要になった時に介護を頼みたい人／地域別、性・年代別（上位6項目）



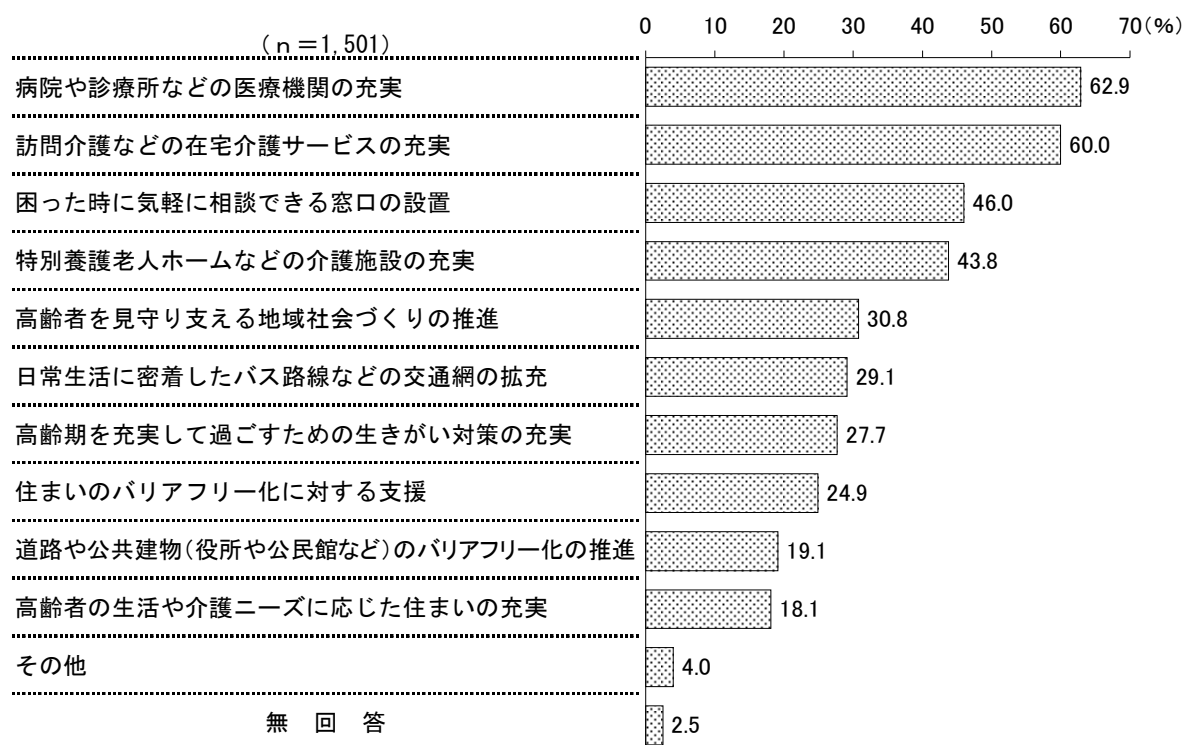
(5) 高齢者の生活を支えるために県に求めること

◇「病院や診療所などの医療機関の充実」が6割を超える

問5 あなたは、高齢者の生活を支えるために、特に千葉県に求めることは何ですか。

(〇はいくつでも)

<図表5-1> 高齢者の生活を支えるために県に求めること



高齢者の生活を支えるために県に求めることを聞いたところ、「病院や診療所などの医療機関の充実」(62.9%)が6割を超えており、以下、「訪問介護などの在宅介護サービスの充実」(60.0%)、「困った時に気軽に相談できる窓口の設置」(46.0%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設の充実」(43.8%)などが続く。(図表5-1)

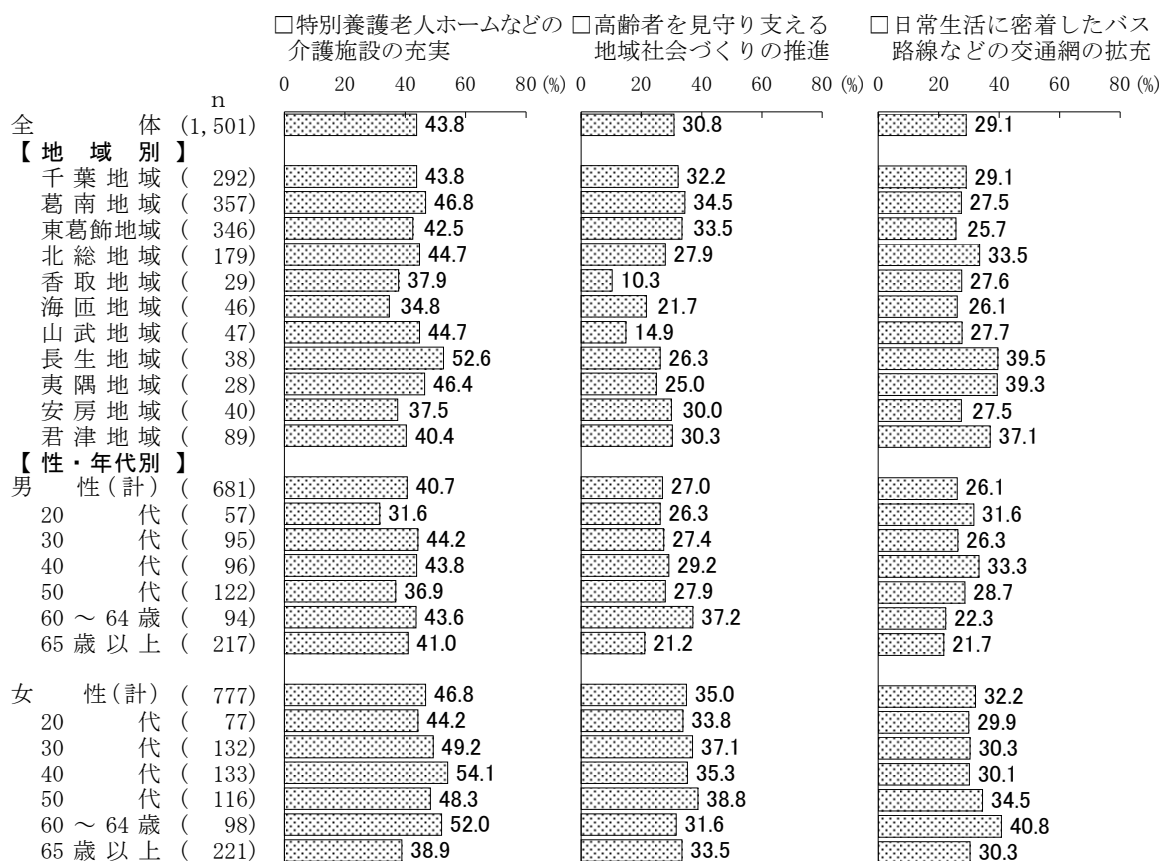
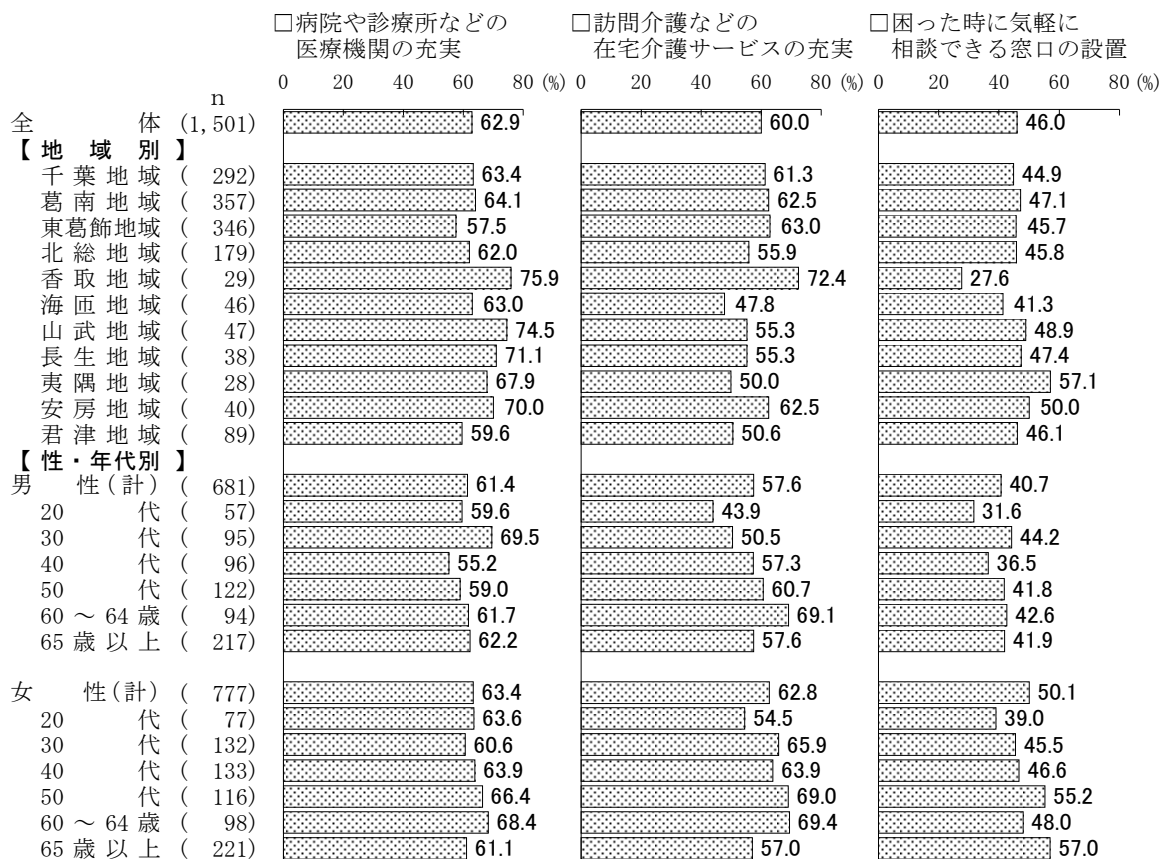
【地域別】

地域別にみると、「病院や診療所などの医療機関の充実」は“香取地域”(75.9%)と“山武地域”(74.5%)が7割台半ばで他の地域と比べて高くなっている。(図表5-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「病院や診療所などの医療機関の充実」は男性30代(69.5%)と女性60~64歳(68.4%)が約7割で他の年代と比べて高くなっている。(図表5-2)

<図表5-2>高齢者の生活を支えるために県に求めること／地域別、性・年代別（上位6項目）



問 「高齢社会の生き方と高齢者施策」やここまでの質問（問1～問5）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、277人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「高齢社会の生き方と高齢者施策」の自由回答(抜粋)

- 高齢者も身体に負担の少ない仕事を持つことが良いと思います。仕事によって趣味など仲間もでき、健康で充実した生活ができます。（男性・65歳以上・東葛飾地域）
- 今後は一人暮らしの高齢者や認知症が増え、家族だけでは対応出来なくなると思います。社会で高齢者を支える仕組み作りが必要になってきます。（女性・60～64歳・東葛飾地域）
- 高齢者を介護する家族にも、何か支援の様な物があるといいと思います。
（女性・30代・東葛飾地域）
- 介護が必要になった時に低価格で、又、家族構成などにかかわらず入所できる施設が必要と思います。（女性・50代・長生地域）
- 近くにスーパーがなく、買い物で不自由している人が多い。足の便も考慮の対策などが必要だと思います。（女性・65歳以上・君津地域）
- 年を取ったら安心して最期をむかえられる世の中にしてもらいたい。
（女性・60～64歳・千葉地域）
- 介護サービス・介護施設に務める方々の賃金が、重労働の割に低いと耳にします。良いサービスをするには、働く人が気持ち良く安心して働ける環境をつくる事が大切なのではないのでしょうか。（女性・40代・長生地域）
- 参加しているボランティアには、退職された方々が生き生きと活動されています。誰かの役に立てることは、心身共に健康になりますね。（女性・40代・千葉地域）
- 特別養護老人ホームを増やして、待機なしで入れるようにしてほしい。
（女性・50代・千葉地域）
- 年金の他に金銭的支援がないと、生活にゆとりがなく、高齢期に生きがいを持って過ごす事ができないと思います。（女性・40代・東葛飾地域）